

横浜港（一部変更）

1) 概要

南本牧ふ頭地区において、内貿コンテナ船の滞船を解消するとともに効率的な内航フィーダー輸送を行うため、内貿コンテナ船用岸壁を計画する。

また、民間事業者の経営能力を活かし効率的なターミナル運営を行うため、「効率的な運営を特に促進する区域」を計画する。

2) 港湾計画の主な内容

[公共埠頭計画]

南本牧ふ頭地区

水深 4.5 m 岸壁 1 バース 延長 120 m
(内貿コンテナ船用)

[効率的な運営を特に促進する区域]

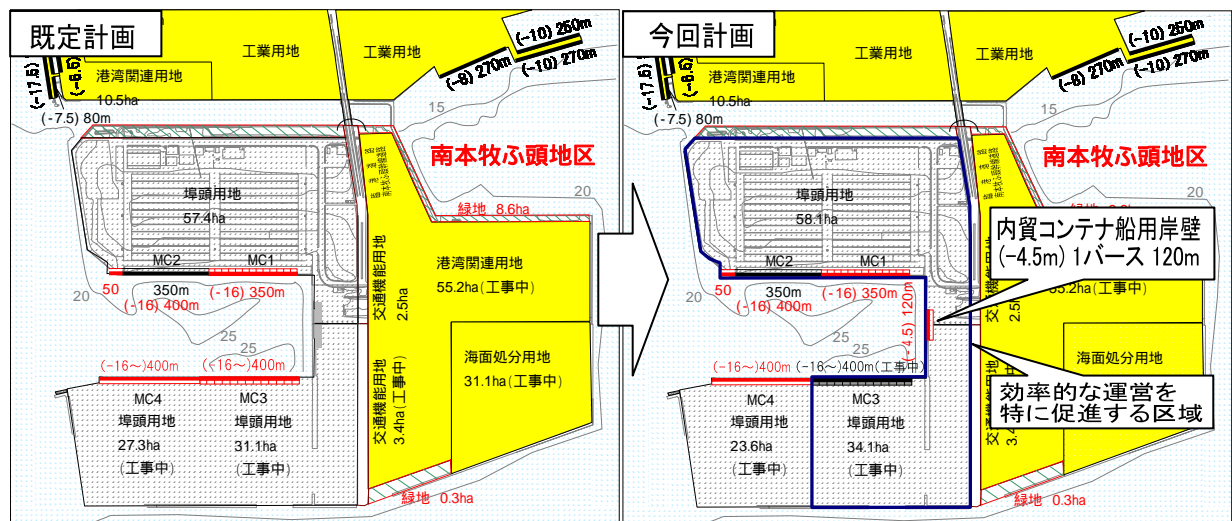
南本牧ふ頭地区

水深 16 m 岸壁 2 バース 延長 750 m
(コンテナ船用)

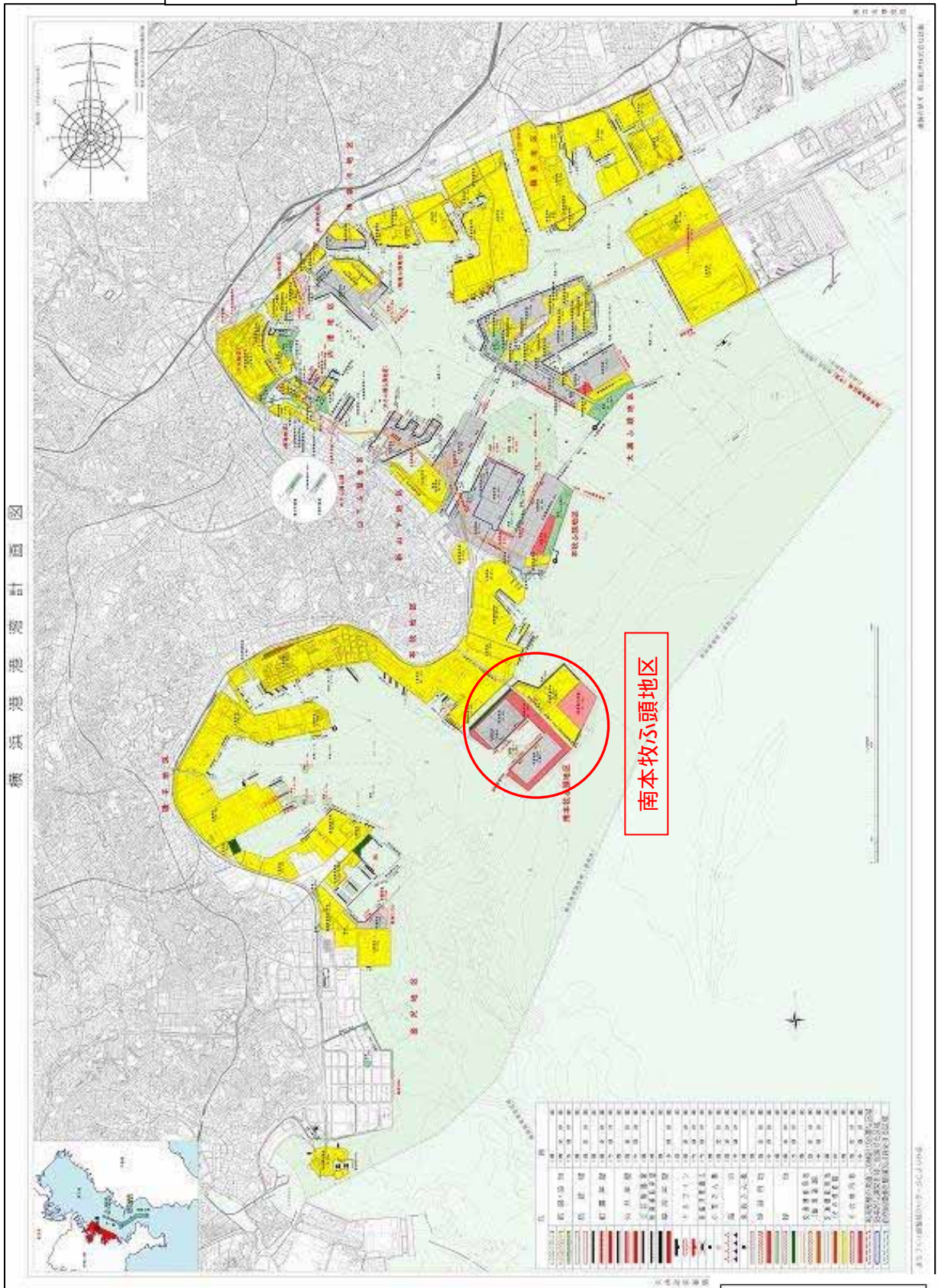
水深 16 m ~ 岸壁 1 バース 延長 400 m
(コンテナ船用)

水深 4.5 m 岸壁 1 バース 延長 120 m
(内貿コンテナ船用)

埠頭用地 92 ha (荷捌施設用地及び保管施設用地)



横浜港港湾計画図(平成18年3月改訂時図面)



横浜港港湾計画図

凡例
○ 計画変更箇所